

基本目標

地域社会を担う人材育成の拠点としての大学

地域社会の発展に貢献する知的創造拠点としての大学

地域社会における学習・交流の拠点としての大学

重点目標

(1) 教育の質の向上

継続

(2) 大規模自然災害からの復興支援を含めた
地域社会の発展に貢献する教育研究の推進

拡充

(3) グローバル化の推進

継続

I 大学の教育研究等の質の向上

1 教育

人材育成

<学士課程教育>

論理的な思考かつグローバルな視点で自ら課題を抽出・分析し、創造的解決策の提示及び総合的判断ができる人材

積極性、自律性及び行動力を身につけ、社会状況の変化に柔軟に対応できる人材

地域課題の解決に向けた意欲と国際社会に興味・関心を持ち、多様性を認めることができる人材

コミュニケーション能力を持ち、協調性があり、社会において人的ネットワークを形成できる人材

高い職業観を持ち、主体的に自らの職業人生を構想・設計できる人材

<大学院教育>

国内外の諸課題の発見・解決のために専門的知識や能力を応用できる人材。博士後期課程においては自立して研究を遂行できる人材。

(1) 入学者受入れ

①入学者受入れ方針に基づく選抜方法の工夫、多様な学生の確保
外国人留学生の増加

②大学院における多様な人材の受入れ推進

(2) 教育内容・方法等

①創造的復興及び防災・減災に関する教育の推進
地域課題解決に取り組む実践的・総合的な教育の充実

②実践的な学びを通じた外国語能力の向上
地域社会の変容も踏まえた異文化理解の促進及び
多文化共生の推進に向けた教育

③社会の要請に合わせた教育内容・方法等の質的向上
学生の視点に立った教育の充実

④教員の能力向上

⑤教育の実施体制の整備

2 研究

(1) 研究の方向

独自性のある研究及び地域課題解決に役立つ研究の推進
創造的復興及び防災・減災に関する研究の推進

(2) 研究の支援

組織的な研究支援

3 地域貢献

(1) 官民連携によるシンクタンク機能の充実・強化(DX推進の取組等)

(2) 地域産業に関する共同研究等及び研究成果の活用

(3) 生涯学習と社会人の専門的職業能力開発支援等の充実

4 国際交流

(1) 地域社会の変容も踏まえた学生の国際交流の推進

(2) 外国人留学生受け入れの促進

(3) 海外大学との研究者交流・共同研究等の推進

5 学生支援

(1) 学生のボランティア活動、課外活動の活性化と支援

(2) 学生への経済的支援

(3) 学生の健康保持にかかる支援

(4) 地域企業や地域社会と連携したキャリア教育の推進

(5) 地域産業界と協働した県内就職の促進

II 業務運営の改善・効率化

1 大学運営の改善

柔軟かつ機動的な大学運営の推進

2 教育研究組織のあり方

教育研究組織のあり方の不断の検討

3 人事

教職員の能力開発、適正な人事・評価

4 事務等の効率化・合理化

事務の簡素化・効率化の推進
DX推進等による効率的な事務処理

III 財務内容の改善

1 自己収入の増加

授業料や外部教育研究資金等の自己収入の確保

2 経費の抑制

経費節減等の取組

IV 自己点検・評価及び情報提供

1 評価の充実

組織的なマネジメントサイクルの着実な運用

2 情報公開、情報発信等の推進

積極的な情報公開と情報発信、大学の認知度向上

V その他業務運営

1 施設設備の整備・活用等

施設設備の適正管理・計画的改修、施設設備の有効活用

2 安全管理

(1) 情報管理・リスク管理の徹底

(2) 防災対策強化

(3) 教職員の心身の健康保持

3 人権

人権教育・啓発